

四万十町学校適正規模・適正配置等検討委員会 検討項目（案）

	項目	内容	回数	考慮すること
1	適正規模	(1) 1学級の人数（小・中学校別） ・教育効果・学習環境・教育条件等で適正な児童生徒数 ・学級経営に必要な児童生徒数 (2) 1学校の学級数（小中学校別） ・学校経営に必要な学級数 ・複式学級の課題 ・学校経営に必要な教員数	2～3	四万十町の現状に応じた物理的な人員
2	適正配置	(1) 学校の適正配置 ・中学校、小学校、幼稚園保育園との関係 ・適正な通学区域、通学距離について ・学校の適正配置に伴う再編成について	2～3	地域の実情
3	実質的な手順	(1) 短期 1～3年の間に実施するもの ・完全な複式学級（小学校3学級、中学校2学級）など学校運営に支障がある学校の対応 ・適正規模・適正配置に向けた地域の合意形成への対応 (2) 中期 4～10年の間に実施するもの ・適正規模にむけた学校再編への対応 (3) 長期 11年以上に実施すること ・適正規模・適正配置の評価 ・状況に応じた適正規模・適正配置	2	
4	答申	(1) 答申（案）の検討 (2) 答申	2	